

皆さんは宇都宮鎮房についてどんな人だったイメージしますか。

「鎮房は（中略）正直で無骨な気性の持主である。六尺ゆたかの長身（約一八〇センチ）、肩も胸もあつく、臂力（腕力）にかけてはならぶもののない偉丈夫、打物としては万夫の勇ありといわれた猛将」

これは石井進著『中世武士団』の冒頭で中世武士の典型例として紹介された宇都宮鎮房に関する記述です。各文献に描かれた鎮房像をわかりやすくまとめて表現しています。

鎮房を謀殺した黒田氏が江戸時代になって編纂させた『黒田家譜』でも「武勇人にすぐれ（優れ）、力量つよくして、人数多くしたかへ・・・」と記述されており、鎮房の人心を集め、武勇に優れた性格が垣間見られます。

昭和十九年から二十年まで新聞連載され、途中太平洋戦争による紙不足から連載が中断されたものの戦後続編が書かれ、昭和二十二年に単行本化された大佛次郎著『乞食大将』は黒田長政の家臣「後藤又兵衛」の一代記ですが、この中で主人公又兵衛と同様に純粋な戦国武将として勇猛果敢な鎮房の姿が描かれています。大佛は当時の軍部による強圧政治への反発を込めてこの作品を書いたと言います。浮浪者のような生活をするようになっても決して権力に媚びることなく最後は大坂夏の陣で豊臣方として散って行った又兵衛。豊

前の地に根を張って四百年。時の権力者から領地を奪われそうになりながらも最後まで頑強に抵抗し続け、最終的には謀略によって殺害された鎮房。時の権力者に抵抗し続ける二人の姿に、太平洋戦争中の軍部のやり方に反発心を持つ著者自身を投影させていたのかもしれない。

海音寺潮五郎著『城井谷崩れ』では黒田官兵衛の娘が主人公「城井谷友房」（鎮房をモデル）に嫁ぎ、政略結婚ではありましたが仲睦まじく平穏な生活を送っていたある日、中津城に呼び出され謀殺。突如にして城井谷に攻め寄せる官兵衛は自分の娘も見殺しにし城井谷氏を滅亡させます。登場人物や官兵衛の娘が城井谷に嫁ぐ等フィクションの多い作品ですが、この作品が書かれた昭和十四年は軍国主義が台頭し始める時代で、新領地の経営に苦しむ官兵衛の姿、非常な手段で滅亡させられた鎮房の姿に当時の軍部による植民地政策への批判が込められています。

これら鎮房が登場する文学作品の初版本等は現在船泊窯跡公園体験学習館で好評開催中の「最後の中世武士団 宇都宮氏の歴史展」で展示されています。

※月曜日休館。午前九時～午後五時

（文化財保護係 馬場克幸）

## NPO法人しいだコミュニティ倶楽部からのお知らせ

### 第1回しいこみパークゴルフ大会参加者募集！ 大自然の中…パークゴルフを楽しみましょう！

日時 6月28日（土）9：00～  
場所 パークゴルフ場  
参加対象 築上町民  
定員 しいこみ会員 20名／会員外 10名  
参加費 しいこみ会員 700円／会員外 1,000円  
（※クラブを借りる方は、別途100円）  
競技方法 18ホールの合計打数  
（同打数の場合はニアピン決勝）  
募集期間 6月3日（火）～17日（火）※定員になり次第締切  
注意 土・日・月は受付事務局はお休みです  
申込・問い合わせ  
NPO法人しいだコミュニティ倶楽部事務局 56-0075  
（火曜日～金曜日 9時～17時）

### ○しいこみお勧め教室！

すっきりストレッチ教室に参加しませんか？健康運動指導士の資格を持つ指導員が、身体や骨、筋肉について詳しく説明をしながらストレッチを指導してくれます。1時間の教室で身体がすっきりほぐれます。男性の方の参加も増え、みなさんの健康意識も高まっているようです！

【6月すっきりストレッチ教室案内】  
6月4日（水）・18日（水）  
椎田武道館 13：30～14：30  
関心のある方は、見学大歓迎です！

### お詫びと訂正

広報5月号P8町内外からのお知らせ「簡易水道事業の水道料金が変わります」の記事の築城地区簡易水道事業の表の中の、検針月に訂正がありました。お詫びして訂正します。

（訂正箇所）

「平成28年5月検針以降」が正しくは「平成26年5月検針以降」